

1 資料全般に関すること

資料	該当項目	質問・意見内容	事務局の回答
【資料 7-1】 ニーズ調査の実施概要	2 調査の目的	2. 調査の目的Aに「必要量の見込み」の後に「質的な拡充」も追加してほしい。	ご指摘のあった「質的改善」は子ども・子育て支援を進めるうえで重要な視点であることから、ニーズ調査の表紙「調査へのご協力をお願い」の中で、量の拡充の視点とともに表記するように精査をまいります。
【資料 7-2】 事業等の状況	幼稚園保育室	幼稚園保育室について、サービス提供状況のH27欄で認定園数と定員が前年より減っているのはなぜか。	幼稚園保育室は元々平成26年度までの実施予定であったため、平成27年度以降は大半が実施終了となる予定です。
【資料 8】 調査票	全般	設問数が多く、回収率が低くなる可能性があるため、回答者の中から抽選で何人かに景品（例えば図書券）を渡すなど、回収率を上げるための工夫が必要ではないか。	資料2-2のとおり、他の質問で代用できるものなどを削除し、前回調査（札幌市子育てに関する実態・意向調査[64問] 有効回答率49.3%）と同等の調査項目数に絞り込みます。また、見やすさ・わかりやすさを引き続き精査するとともに、調査票発送にあわせ、新聞社へ今後の施策に直結する重要な調査である旨の記事掲載を依頼するなど回収率の増加に努めます。

2 個別の設問に関すること

意見趣旨	該当項目	質問・意見内容	事務局の回答
設問の追加	問22	問22の後に「ほぼ毎週利用したい」理由の設問を追加してほしい。	設問数を絞り込むため原案どおりとします。 なお、ワーク・ライフ・バランスについては別調査（指標達成度調査）で毎年同様の趣旨の調査を実施しています。
	問23	問23の後に「ほぼ毎日利用したい」理由の設問を追加してほしい。	
	問35	項目J「妊娠・出産、および育児休業や短時間勤務など職場の両立支援制度について」の中に、企業等においてワーク・ライフ・バランスは進んでいると思うかどうかの設問を設けてはどうか。	
選択肢の追加	問9、問17	選択肢に「仕事と子育ての両立が大変だから」を追加してほしい。	選択肢を絞り込むため、原案どおりとします。 なお、ご意見と類似の選択肢があるものについては、ご意見を踏まえて既存の選択肢の文言を整理し対応します。
	問18、問19	選択肢に「就労したいが疾病等により困難な状況」を追加してほしい。	
	問20-4	選択肢に「ひとりで子育てすることの不安が大きい」を追加してほしい。	
	問25-1	選択肢に「利用してみたいが子どもが不安定になりそうで心配」を追加してほしい。	
文言修正等	問20-5	選択肢 8 を「まだ家庭での子育てを大切にしたいから・・・」に修正してほしい。	ご意見を踏まえて、わかりやすさ等に考慮し必要に応じ文言を修正いたします。
	問25-1	選択肢 3 が具体的でなく記入しづらい。	
	問27	選択肢1. オ「仕方なく子どもを同行させた」の「仕方なく」は不要。	

3 添付資料について

資料	該当項目	質問・意見内容	事務局の回答
【資料8・添付資料①】 ニーズ調査	事業内容と一覧	保育等の時間や休日（土日、夏休み・春休み）も入れた方がよいのではないか（利用したことのない人にはわからないため）。	ご意見を踏まえて、保育等の時間や休日などを追記します。
		小規模保育事業の利用料が未定となっているのはなぜか。（施設数・定員とも見込なのは、まだ目途がたっていないということか。）	小規模保育事業については、現時点でまだ国から事業詳細が示されていないため、利用料等が未定となっています。施設数・定員についてはお見込みのとおりで、現時点で確定には至っておりません。